

## 2020年度 長野県岡谷東高等学校シラバス

教科	地理歴史	科目	日本史B	単位数	3	学年	3	コース	教養フロンティア (人間系)
								必修・選択	選択(A群)
使用教材	教科書	「高校日本史B新訂版」実教出版							
	副教材	「新詳 日本史」浜島書店(2年次使用のもの)							

### 学習目標

- ①日本の歴史の展開を、諸資料にもとづき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察する。
- ②各時代の特色とその変遷の総合的考察を通じて、日本の文化と伝統の特色についての認識を深める。
- ③歴史的思考力をつちかい、国際社会に主体的に生きる者としての自覚と資質を養う。

### 学習方法

- ・授業プリントや板書ノートを活用した基本的知識の取得。
- ・歴史的事象に関して資料や史料から様々な情報を読み取り、多面的・多角的に考察する。
- ・既存知識や資料活用スキルを活かしたレポート作成。

### 学習評価

○次の四つの観点に基づき、学習内容のまとまりごとに下の評価マトリクスにより評価を行い学年末に5段階の評定に総括します。

<b>①関心・意欲・態度</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的事象と現在との結び付きを意欲的に調べ、考え、歴史を学ぶ意味に気付き、関心をもって主体的に学習に取り組むことができる。</li> <li>・現代の社会が抱える諸課題について、社会を形成していく主体としての自覚をもって考える態度を身に付けることができる。</li> </ul>
<b>②思考・判断・表現</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の歴史の展開から課題を見出し、世界の歴史や国際環境等と関連付けて、実証的、多角的、多面的に考察することができる。</li> <li>・歴史的に形成された諸課題について、さまざまな理解・立場があることをふまえて、公正に判断することができる。</li> </ul>
<b>③技能</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の歴史を考察するために必要な諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択することができる。</li> <li>・得られた資料や情報を効果的に活用し、歴史を探究する学び方を身に付けることができるか。</li> </ul>
<b>④知識・理解</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な歴史事象に関する知識を身に付け、各時代の特色を理解することができる。</li> <li>・日本の歴史の展開を、地理的条件や世界の歴史と関連付けて理解することができる。</li> </ul>

評価方法\観点	評価の観点				備考
	①	②	③	④	
授業自己評価	◎				
ワークシート		○	◎		
レポート	○	◎	○		
小テスト		○	○	◎	単元終了時
定期考査		○	○	◎	

※表中の◎は観点の中でより重視するポイントです

※それぞれの評価の観点はA、B、Cの三段階で評価します。

### 学習方法等のアドバイスなど

- ・毎時間の学習の目的を理解し、多角的・多面的に物事を見ること、一つ一つの事象を整理してみることを意識して取り組むこと。
- ・歴史的事象の因果関係を整理することで自然と歴史の流れをつかむことができるようになってきます。

## 年間学習計画

学期 時間数	学習内容	学習のねらい	学習活動 【評価方法】
1 学期 33単位時間	第1編 原子・古代 第1章 文化と国家の形成 第2章 古代国家の確立	日本列島と周辺地域との交流に目を向けながら、中国大陸との関係により日本にどのような支配者・統治機構が形成されたか学習し、律令国家の展開が与えた影響について考察する。	【評価方法】 単元終了後に行う自己評価、小テスト 学習シート レポート 定期考査
2 学期 45単位時間	第2編 中世 第3章 中世社会の成立 第4章 中世社会の展開  第3編 近世 第5章 統一政権の成立	武士勢力の伸長と権門体制の確立による社会構造の変化に着目し、武士政権の展開について学習し、周辺地域との対立・交流・交易が日本社会にもたらした影響について考える。	
3 学期 27単位時間	第5章 統一政権の成立 第6章 幕藩体制の展開	幕藩体制の確立が、政治・経済・人々の生活にどのような変化をもたらしたのか学習し、文化・学問の隆盛にどのように影響したのか考察する。	